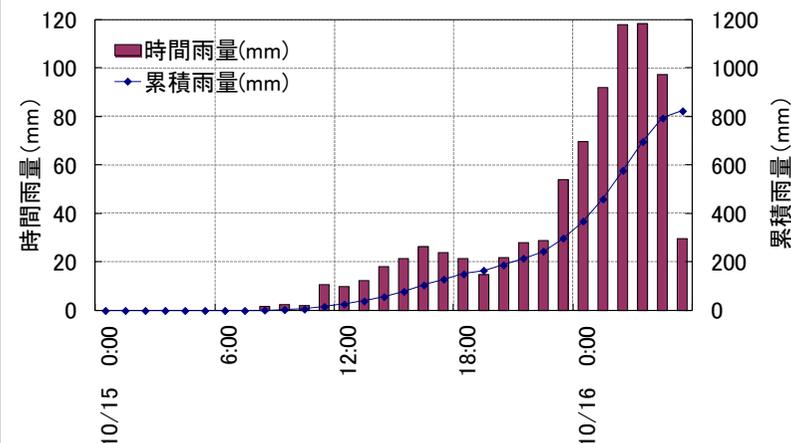


伊豆大島で発生した土石流における土木研究所の技術支援



- 東京都大島町(伊豆大島)では、平成25年10月16日未明に台風26号がもたらした豪雨(24時間で824mm)によって**土石流が発生**し、死者27名、行方不明者21名(消防庁災害対策本部平成25年10月21日発表)の災害が発生した。その後も台風27号の接近に伴う降雨により、**二次災害の恐れ**が懸念された。
- 国からの要請により、土木研究所では直ちに**土研TEC-FORCE**として、**土砂災害の専門家**を派遣し、**専門的見地から技術的助言**を行った。
- 土研TEC-FORCEが助言した**再崩壊等の可能性の調査結果**に基づいて、東京消防庁・自衛隊による**降雨後の捜索活動再開時期**が設定され、**捜索活動の安全確保に貢献**するとともに、大島町が出した**避難勧告の対象範囲**が決定され、**住民の安全確保に寄与**した。
- 災害発生後、伊豆大島と同様の地質構造を有する火山地域における**土石流危険箇所**を設定するための手法の研究を開始した。



10月15~16日における雨量(気象庁:大島観測所)



東京都伊豆大島で発生した土石流災害



消防庁が行う救出活動において、現場の安全性を確認する土木研究所職員(火山・土石流チーム)